

STOP!

えさやり

※鹿せんべい以外



天然記念物「奈良のシカ」えさやり禁止キャンペーン
実施中

奈良県

一般財団法人奈良の鹿愛護会



シカにエサを与えては いけません！！

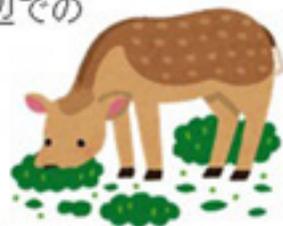
なぜ、エサを与えてはいけないの??

○シカは野生動物です！

- ・「奈良のシカ」は奈良で1300年以上前から生息する野生動物です。
- ・野生であるシカと人の生活が溶け込んで共存してきた歴史が評価され、国の天然記念物に指定されています。
- ・野生のシカは公園内に生えている植物（シバ、葉っぱ、ドングリなど）を主食とし、それらを自力で食べて生きています。
- ・観光客が減ってもエサがなくなって飢えるということではなく、自然に存在するエサを食べる本来の生態で生きていきます。
- ・野生動物は、エサが多ければ増え、少なければ減るなど、自然の摂理によって生きています。

○人の食べ物は、シカの体に悪影響を与えます！

- ・パン、菓子類：本来のシカの食べ物ではありません。
砂糖、油、添加物等が含まれており、シカの健康に悪影響を与えます。
食べ物の匂いを覚え、匂いの付いたビニルゴミなどを食べてしまい、死亡する原因にもなります。
- ・野菜など：味を覚えてしまい、公園周辺における農作物被害につながります。
現在、シカは過去にないくらいに増加していて、周辺での農作物被害が深刻化しています。
農作物被害を引き起こすシカは鹿苑に収容され、出てこられなくなります。



○交通事故の原因になります！

- ・自動車からの給餌：自動車になれてしまい、自動車が来ても逃げなくなり、交通事故や交通渋滞を引き起こします。
- ・道沿いでの給餌：シカが多く集まり、通行の妨げ・渋滞や事故の原因になります。

不適切な餌付けをすることで、シカのためにならないうえに、人とシカの適切な距離が崩れ、共存に悪影響を及ぼします！

<唯一の例外：鹿せんべい>

鹿せんべいは、江戸時代から始まった「奈良のシカ」と人とのふれあいに欠かせないものであり、歴史的背景をもつ文化です。

鹿せんべいは、シカにとって安全に作られたおやつであり、その売り上げの一部がシカ保護の費用に充てられていることから、保護と観光振興の観点から例外として認めています。